

内容

1. 前回部会の振り返り

・防災部会の主旨

東日本大震災を教訓として、日頃からの地震など危機事態への重要性を認識。東丘小学校区を範囲とする東町地域としての危機管理（危機事態への一連の活動）について、現状と課題を整理し、自助、共助、公助の相互連携による災害などの危機事態への迅速かつ的確な対応力を向上する。

東町地区（東丘小学校区）は複数の集合住宅から構成され、各集合住宅内は自治会、および管理組合にて防災への備えが必要になる。東町地域自治協議会が各自治会や管理組合と連携し、地域としての防災組織を構築する。

・防災部会メンバー一覧は別紙の通り。

・＜部会の活動計画＞

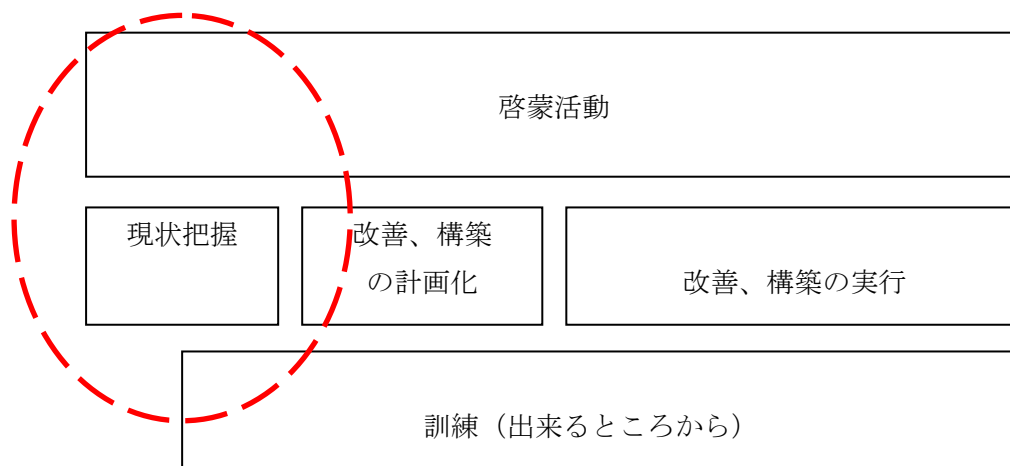
1) 自主防災活動の活動項目と活動主体の整理

- ①啓蒙活動（知る） ②防災体制 ③安否確認 ④ライフライン（資器材、物資備蓄）
⑤訓練 ⑥市との連携

	①啓蒙活動 動 (知る)	被災時の活動			⑤訓練	⑥市との 連携
		②防災 体制	③安否確認	④ライフライン（資 器材、物資備蓄）		
集合住宅内 (自治会・管理 組合)	●	●	●	●	●	
地域 (自治会連携)	●（自治会 へ連携）	●	●（福祉カバー 分あり）	●	●	●

*ライフライン（水、食料、トイレ）

2) 防災部会の活動ロードマップ



a. 啓蒙活動をまず立ち上げ継続して実施する

b.併行して、

②防災体制 ③安否確認 ④ライフライン（資器材、物資備蓄）について集合住宅内と地域について現状把握を進める

c.把握された現状について、集合住宅間で情報連携し、改善や構築で良いものは相互に取り入れて、計画化と実行を進める

d.被災時に防災体制が力を発揮できるように訓練を毎年進める

3) 部会日程と運営ルール

原則、月 1 回（第 4 日曜日 10 時 30 分～12 時 30 分

- ① ご都合で部会に同じ住宅で誰もご出席できない場合は必ず代理の方の出席を手配（副部長、もしくは、清水まで連絡）
- ② ご自身が所属する団体へ、防災部会の活動について広報
- ③ 開催案内などの連絡はメールといたく登録（不可の場合、所属する団体内で、その代行の窓口の方のメールを決めていただき登録）

2. 豊中市の地域防災

豊中市危機管理室小東様より、次のテーマでお話いただきます。

- ・市の地域に対する防災体制の考え方
- ・防災体制事例部会活動方針

資料は、別紙の通りです。

3. 今後の防災活動についてワークショップ

本日は、4つのグループにわかれて、グループ単位で次の作業をしていただきます。

1) グループ内で簡単に自己紹介をお願いします（5分）

2) 別紙「平常時の防災活動について」や「今回の危機管理室のお話」を参考に、机上のポストイットへ防災活動の領域番号（①～⑧）とお名前を記載し、領域番号に関連した対応策を記入ください。なお、ポストイット 1 枚に、1つの対応策を記入ください（10分間）

3) グループで、模造紙を8つの領域に区分し、それぞれのポストイットを出しながら、各領域での対応策（どうしたら）について、ご意見を整理ください（30分間）

4) 発表（20分間）

*時間管理のため、司会の方で進捗に応じ、都度、声をかけさせていただきます。

4. 連絡事項

- 1) 次回防災部会は 11月25日（日） 10:30～12:30
@東丘コミュニティルーム

10 月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	<u>6</u>
<u>7</u>	<u>8</u>	9	10	11	12	<u>13</u>
<u>14</u>	15	16	17	18	19	<u>20</u>
<u>21</u>	22	23	24	25	26	<u>27</u>
<u>28</u>	29	30	31			

11 月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	<u>3</u>
<u>4</u>	5	6	7	8	9	<u>10</u>
<u>11</u>	12	13	14	15	16	<u>17</u>
<u>18</u>	19	20	21	22	<u>23</u>	<u>24</u>
<u>25</u>	26	27	28	29	30	

12 月

日	月	火	水	木	金	土
						<u>1</u>
<u>2</u>	3	4	5	6	7	<u>8</u>
<u>9</u>	10	11	12	13	14	<u>15</u>
<u>16</u>	17	18	19	20	21	<u>22</u>
<u>23</u>	<u>24</u>	25	26	27	28	<u>29</u>
<u>30</u>	31					

平常時の防災活動について

大地震に遭遇したとしても、冷静に適切な行動ができるように、想定される地震で被害内容を知り、日頃から備えておくことを計画化するために、「わが家の安全度チェック」や「自主防災組織の活動」について理解し、住宅内や地域での平常時の活動として具体的にどうしたら良いかを考えてみましょう。皆さんが考えた対策を意見交換し集約し、それを元に防災部会の今後の活動計画を作成しましょう。

1. 震度予測 *豊中市「わが家の防災マップ」より

新千里東町地区の上町断層帯地震、有馬一高槻断層帯地震、六甲淡路島断層帯地震、東南海南海地震での予測震度は、震度6強（計測震度6.0～）、震度7（計測震度6.5～）。

被害 *気象庁震度階級 wikipedia より

震度	屋内	屋外	建物	設備インフラ
6強	立っていることができず、はわないと動くことができない。	多くの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。老齢の中高木は根元から折れることがある	RC造：耐震性の低い建物は倒壊するものがある。耐震性の高い建物でも、壁や柱が破壊するものがある。	ガス管、水道の配水設備に被害が出、広い範囲でガス・水道が止まることがある。また、一部の地域で停電する。都市ガス会社はこの震度で各ガバナーステーションへの遠隔操作により供給を停止する。
7	落下物や揺れに翻弄され、自由意思で行動できない。ほとんどの家具が揺れにあわせて移動する。テレビ等、家電品のうち数キログラム程度の物が跳ねて飛ぶことがある。	墓石は重さ数十キログラムの棹石部分が倒れる。細い中木や高木は根元から折れるものがある。ほとんどの建物の外壁タイルが剥離、窓ガラスが破損し、地上に落下する。	耐震性の高い住宅・建物でも、傾いたり、大きく破壊されるものがある。	電気・ガス・水道等の主要ライフラインの供給が停止する。多くの道路の表装がめくれ、通行が困難になる。鉄道・高速道路等の広域交通機関が破壊される。都市機能が消滅し、周辺地域と孤立する。

2. わが家の安全度チェック

防災対策	災害が起きた時の行動や家具器具の対策など、被害を抑える備え	<input type="checkbox"/> 家族との話し合い <input type="checkbox"/> 近隣地との話し合い <input type="checkbox"/> 家具など転倒防止 <input type="checkbox"/> 風水害に対する備え <input type="checkbox"/> 火災防止対策
防火対策	万一、出火した特に、あわてずに初期消火する備え	<input type="checkbox"/> 消火器の点検 <input type="checkbox"/> お風呂の水 <input type="checkbox"/> バケツ <input type="checkbox"/> 初期消火の知識 <input type="checkbox"/> 訓練への参加
避難対策	住宅の倒壊や大火災が発生した時に、無事に非難する備え	<input type="checkbox"/> 住居内の避難経路 <input type="checkbox"/> 外出先での対応 <input type="checkbox"/> 家族との連絡方法 <input type="checkbox"/> 家族との役割分担 <input type="checkbox"/> 非常持ち出し品 <input type="checkbox"/> 避難ルートと場所

3. 自主防災組織の活動（住宅内や地域で取り組むこと）

区分	平常時の活動	災害発生時の活動
点検	地域内の安全点検、防災資機材の点検整	
情報・連絡	防災に関する啓発活動	情報収集・伝達
消火	出火防止・初期消火の啓発、消火訓練	出火防止・初期消火
救出・救護	救出・救護訓練	救出・救護
避難誘導	避難訓練	非難誘導
給食・給水・トイレ	給食・給水・トイレ訓練	給食・給水・トイレ
避難所	避難路、避難所、家族との連絡方法等の確認	給食・救援物資の配付 避難所の運営管理

事前調査票：住宅内や地域で防災に対して平常時の活動とどうしたら良いと思いますか。

28日部会には、事前に記入いただき、ご持参ください。

住宅名：

お名前：

領域	平常時の活動	対応策(住宅として、地域として、具体的にどうしたら良いか)
①防災体制	自主防災組織の立ち上げ	1. 2. 3.
②点検	安全点検、防災資機材の点検整	1. 2. 3. 4. 5.
③情報・連絡	防災に関する啓発活動	1. 2. 3. 4. 5.
④消火	出火防止・初期消火の啓発、消火訓練	1. 2. 3. 4.
⑤救出・救護	救出・救護訓練	1. 2. 3. 4. 5.
⑥避難誘導	避難訓練	1. 2. 3. 4.
⑦給食・給水・トイレ	給食・給水・トイレ訓練	1. 2. 3. 4. 5.
⑧避難所	避難路、避難所、家族との連絡方法等の確認	1. 2. 3. 4.

道路・公園等の環境について（調査）

新千里東町の緑豊かな環境は住民の皆さんの自慢の1つと思いますが、一方、経年劣化した箇所や、植物の成長などに対し整備が行き届かず生活に支障を来している箇所も生じています。

新千里東町地域自治協議会は、各団地外の共有の道路や公園等の環境について、住民の皆さんの意見を調査し、所管する行政機関等と相談し、整備計画を立案し改善を進めたいと考えております。

下の【調査表】の設問の各調査項目に関して気付いておられる問題箇所がありましたら、できるだけ具体的にご指摘頂きますようお願い致します。

回答を記入されましたら、キリトリ線で切り取り、お住まいの団地毎に自治会回収箱に投函、もしくは管理員室まで持参頂きますようお願い致します。

回答提出期限: 2012.11.10.

【調査表】 -----キ-リ-ト-リ-線-----

【設問】 環境調査項目	【回答欄】 左の項目に関し問題あると思う具体的な箇所
道路際の雑木林の竹、雑草の増え過ぎ	
道路際の樹木が老齢化し倒木の懸念	
道路にかぶさる枯れ枝などの落下不安	
竹林や雑木林に入りにくく遊びにくい	
雑木林や道路際樹木の害虫の増加	
道路の坂道や階段が長いまたは傾斜がきつい(高齢者が歩くのがつらい)	
転落事故のおそれのある場所がある	
手すりが必要な場所がない	
道路際にゴミ箱がない(ゴミを拾えない)	
トイレ、休憩所が必要な場所がない	
ベンチが必要な場所がない	
公園が整備(清掃)されずに荒れている	
公園が活用されていない	
子どものための遊具のある公園が不足	
校庭や園庭が解放されていない	
近隣センターがさびれている	
街角広場が入りにくい、使いにくい	
近隣センター、街角広場の場所が遠い	
出会いの場となる交流スポットがない	
人が自由に集える場所がない	
車椅子利用者や高齢者の利用場所にも拘わらず階段しかない施設がある	
その他	

第3回各団地に共通ないしまたがる問題解決検討部会会議記録

1. 日時:平成24年10月6日(日)14:00～16:20
2. 場所:コミュニティルーム
3. 参加者:理事:矢口・清水博・大矢(欠席;横山・下野)、事務局;武藤・森岡・柳原・山田
4. 検討事項

(1) 高齢者問題

清水博理事より、老人福祉施設の現状と東町への施設誘致について現状調査結果と今後の対応策について報告があった。なお、校区福祉委員会とは本件について話し合い済み。

報告要旨

平成26年度に豊中市北東部に地域密着型介護施設の新設計画があること、但し、北東部がどこかは未定であること、都市機構の高層棟3棟及び集会所の耐震化のための建替え計画に介護関連施設を加えることの検討、近隣センター建替え計画に織り込むことの検討、など介護関連施設が1つもない東町にとり絶好のチャンスであり、地域自治協議会として今後、関係方面に要望書を提出するなど活動を進める必要がある。

なお、本問題の調査検討は引き続き清水博理事が東町シニアクラブ連絡会をまとめつつ担当する。

(2) 施設問題

東町の諸団体等が利用する公共施設については、地域自治準備委員会時代のラウンドテーブルにおいてさまざまな問題点や要望を受けてきた。その後、近隣センターの建替え計画に伴う移転問題が具体化しつつあり、地域自治協議会にとり重大な局面にある。

移転の検討に際して、現況の施設の規模等のデータや諸団体の活用実態を性格に把握する必要があり、理事会への報告後、諸団体の協力を得て早急に調査する。

(3) 環境改善

各団地外の道路、公園等の環境についても、準備委員会時代にさまざまな問題点や要望を受けてきた。この問題については、住民の要望を客観的に調査する必要がある。理事会への報告後、諸団体の協力を得て早急に調査する。

住民の環境問題に関する認識は、居住地域に近い場所の問題以外は知らない人が多いため、緊急性、重大さなどを分析して優先順位を決するには、調査結果を踏まえ住民参加の「ラウンドテーブル」を開催して環境問題に関する情報の共有を図る必要がある。

5. その他

(1) 次回部会は10月21日(日)15:30～17:00に開催する。

(2) 矢口部会長より、人事異動があり理事会はなんとか調整して出席したいが、部会への出席は困難になるとの報告があった。

以上

25年度夏祭り計画検討委員会の設置の提案

理事会承認案件

- ・前理事会で議論された「夏祭り計画検討委員会」の設置を提案
- ・委員会については担当理事の選出が必要であり、本理事会にて就任の互選を行った
自薦(⇒他薦?)
- ・実行委員については公募に応じた住民及び区域内の各種団体から選出された
なっており、11月号「ひがしおか」にて公募する。
- ・委員長は第1回委員会開催時に互選によって選出する。
- ・検討委員会の権限の範囲、理事会との関係については今後委員会で詰めて理事会に

い。

ニ者と

ニ提案

近隣センターにおける行政持ち分

行政区分	場所	区分	面積(m ²)	付属設備
豊中市	東町会館	大会議室	127.44	スクリーン
		小会議室	35.10	
		和室	58.32	
		厨房	11.25	
		階段下倉庫	8.18	
		便所	12.18	
		事務室・廊下・階段	24.09	
	その他	その他(1階)	33.20	
大阪府タウン管理財団		派出所跡倉庫	35.16	
		要員住宅(5階建)	敷地336.52m ² 、居室914.25m ²	

東丘小学校東校舎の現況

階	部屋	主たる用途	面積(m ²)	付属設備	解消順位*	解消条件*
1階	コミュニティR-A					
	コミュニティR-B					
	多目的ルーム					
	元出入口倉庫					
	めだか教室					
	階段下倉庫					
2階	PTAルーム					

(注) 解消順位と解消条件は、生徒数の増加に伴う地域の利用を解消する順と条件
 生徒数=600、700、800、900、1000

